



2022年 11月14日
第71号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川 一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



業務部速報

2022年11月11日
発行 22.11.11
JR東労組 横浜地本

怒 2.4ヶ月 + 2万円

要求額に到底及ばない

会社は年末手当について「黒字だ、だからもっと出さないと」
「納得いかなない」
「モーション上げられない」
「役員は前年より増え、社員は減る」
「交渉の無い社員組合では、年末手当アップは「夢物語」
「労働組合の力は「数の力」=組織力」
「組織力の弱さ」
「年末手当を上げるためには労働者の団結しかない」
「JR東労組に結集して、賃金アップを勝ち取ろう！」

**2022年度年末手当に対する
大船運輸区分会緊急声明**

11月11日、会社は申6号「年末手当等に関する申し入れ」に対し、基準内賃金の2.4ヶ月分は20,000円を加えた額とするという低額回答をおこなった。

この回答を受けて組合員・社員の声は「黒字だ、だからもっと出さないと」
「若し人は会社を辞めてしまうのでは？」
「今回の回答を見て社員のモチベーションは当然上がらない」
「会社は生活実態・労働実感を言葉だけでなく成果で表せ」と、怒りの声が噴出している。

この間、大船運輸区でも駅業務の業務・連携など会社施策に挑み、また、業務上の新たな取り組みが増え、皆様の業務においても、インバウンドに戻りつつあるNEXの車内改札など、まだまだ収束しないコロナ禍で休日出勤などにも協力し、日々疲弊しながら奮闘している。

安全問題をもて、過日、横須賀線を走行E217系が検査切れで3日間本線を走行していた法令違反も発覚している。安全はJR東日本にとって、トップ・プライオリティであり、安全なくしてすべての収入にはつながらない。だからこそ、労働組合に結集してチェック機能を果たさなければならない。

昨年の春闘での定昇カット、2年連続でゼロと賃金も上がらず、夏季手当2.3ヶ月、そして今回の低額回答では、昨今の物価高による生活費の上昇、住宅ローンの支払い、教育費等で生活も厳しくなる一方だ。したがって、今回の回答は要求額からして到底納得できない回答である。

JR東労組 大船運輸区分会

怒

JR東労組 申6号
「年末手当等に関する申し入れ」
第3回交渉にて回答が示される
基準内賃金の

2.4ヶ月 + 2万円

(構造改革に向けて社員一人ひとりの一層のチャレンジを期待して)

**これが、コロナ感染リスクがある中、業務を遂行し黒字にさせた職場の努力に対しての最大限の回答と言えるのか！
納得いかなない！**

JR東労組熱海運輸区分会



各機関会社回答に対する 抗議声明発出！ 職場は怒り心頭だ！！

JR東労組 国府津運輸区分会情報

No. 2022年 11月 11日
JR東労組国府津運輸区分会
発行責任者 石川元生
編集者 組織部

怒 怒 怒

本日(11/11) 会社より 年末手当について
基準内賃金
2.4ヶ月 + 20,000円
(構造改革に向けて社員一人ひとりの一層のチャレンジを期待して)

交渉団は納得いかなない再回答を求めるも
会社は応じないため(見解を述べた最終回答と)
席上妥結せず 持ち帰り議論となる

・職場の努力に報いた回答でない
・物価上昇、生活実態にあつた回答でない
・減額ありきの回答

回答に見体的根拠が示されず
低額回答に到底納得できるものでない

怒

JR東労組 申6号
「年末手当等に関する申し入れ」
第3回交渉にて回答が示される
基準内賃金
2.4ヶ月 + 2万円

これが黒字化を目指し、
努力してきた社員への報いか！
到底納得できない！

JR東労組 熱海運輸区分会

JR東労組 点検ハンマー

No.21
発行日 2022.11.13
発責 山本純一
編集 情宣担当

**2022年度年末手当
会社回答に怒りの声!!**

11月11日年末手当について2.4ヶ月+2万円の会社回答が示されました。会社回答に対する声があがっています！

- ・正直がっかりだ、回答が低い！
- ・回答低い、足りない！
- ・一律2万円の説明が要求と違う、コロナ禍の努力に対するものではないのか？
- ・コロナ禍の努力を認めないということか？
- ・一律も大事だが一律分を上乗せしてもっと出せるのではないのか？

いつまで先行き不透明なのか？決算黒字なのに還元しない会社姿勢はおかしい！